

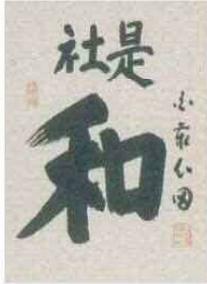
2021年度 環境活動レポート

(2021年4月～2022年3月)



戸出化成 株式会社

2022年 5月



内なる和

社内にあつては、喧々譁々たる議論を尽くすも、相互信頼の基に一致団結した行動を尊ぶ角ばった和

外なる和

社外にあつては、礼節を重んじ、お客様、協力会社、地球環境、地域社会との調和・協調を尊ぶ和

1. 経営理念 「つづけよう！かかわるすべての人々に感動と安心を与えることを」
2. スローガン 「私たちはプラスチックに魅せられた夢集団」
3. 品質方針 「当社は、適用法規、規格及びお客様の品質要求を常に満足し、高品質の金型とプラスチック製品の製造販売に、全社員の総力をもって取り組みます」
4. 環境方針 「当社は、事業活動において“環境関連規則の遵守”と“グリーン調達”を基本とし、地球環境負荷の低減に、全社員の総力をもって取り組みます」
5. 安全衛生方針 「当社は、人間尊重を基本理念とし、健康で災害のない明るく快適な職場づくりを目指します。」

2015年10月1日

戸出化成株式会社

代表取締役社長

高畑敏夫 

□ 会社概要

(1) 事業所名及び代表者名

戸出化成株式会社

代表取締役社長 高畑敏夫

(2) 所在地

本社 富山県高岡市ICパーク12

西物流センター 富山県高岡市戸出西部金屋125

(3) 環境管理責任者

2022年 専務取締役 高畑周作

(4) 事業内容

プラスチック製品の製造及び販売

(5) 事業の規模

社員数 124名（関連会社含む）

主要生産品目

- 住宅・ビル用建材
- 自動車関連
- 電気電子部品
- その他

主要設備一覧

	機械名	台数
1	射出成形機(30～560t)	58台
2	専用各種自動機	----
3	コンプレッサー	3台
4	金型設備	一覧
5	マイクロスコープ	1台
6	3D測定器	1台
7	3D形状測定器	1台
8	3Dプリンター	1台
9	CAD/CAM	一覧
10	エクス線透視装置	1台

■金型設備一覧

名称	保有数
旋盤	1台
フライス盤	1台
FVCフライス盤	1台
平面研削盤	1台
精密磨接機	1台
立型マシニングセンター	1台
細孔加工機	1台
形彫り装置加工機	1台
ワイヤー放電加工機	1台
金型洗浄機	3台
金型成形機	1台

■CAD/CAM/CAE

名称	保有数
3Dプリンター (KEYENCE)	1台
2DCAD	AUTOCAD
3DCAD	FUSION360
3DCAD/CAM	TOPSOLID7
流動解析ソフト	MOLDFLOW

※数字は2022年現在数値

(6) 事業年度 4月～3月

□ 環境活動の取り組み計画と評価
 (1) 廃棄物排出量の削減

環境目的及び目標			承認	実行
事業年度 第45期 2021.4.1~2022.3.31				
目的	環境目的	目標		
1	廃棄物削減 廃棄物の削減 デット品の削減	廃棄物プラスチック排出量/全体材料使用量	10%以下	
2	省エネ 電力使用量	材料使用量あたりの電力量	前年と同等 3.78kwh/kg以下	
3	省資源 コピー紙使用量の削減	前年値を基準とする	前年比 0.5%減	
4	汚染防止 浄化槽の汚染	水量計による計量	規制値以内	
5	環境緩和 設置の騒音	成形機及び粉砕機機	規制値以下	
6	緊急事態 成形機・選別機のオイル漏れ	社内定期検査	無いこと	
7	改善(品質も含む)	改善報告書	年間 14件以上 (個人目標)	

作成日 2021.04.12

改定1 改善 個人目標 1件/月以上 → 年間 14件以上
 改定2 本社・協栄工場 一体化 本社目標にて継続 2020/10

各目標を掲げて削減に取り組んでいます。

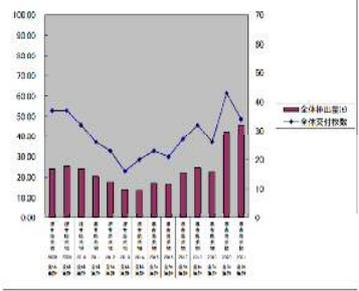
(2) 産業廃棄物の管理

・2012年より電子マニフェスト導入により、データの透明性が確保され法令の遵守の徹底が図られています。

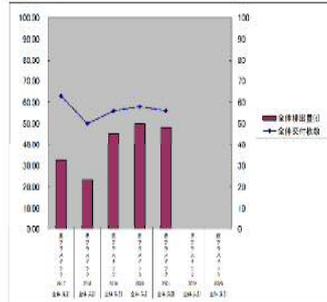
場所	年度	種類	全体排出量(t)	全体交付枚数	削減率(%)
全体	2008	混合産業廃棄物	23.27	27	-
全体	2009	混合産業廃棄物	23.28	27	106.0%
全体	2010	混合産業廃棄物	24.05	27	85.1%
全体	2011	混合産業廃棄物	20.55	23	88.9%
全体	2012	混合産業廃棄物	17.27	23	87.4%
全体	2013	混合産業廃棄物	15.03	23	78.4%
全体	2014	混合産業廃棄物	13.59	23	75.2%
全体	2015	混合産業廃棄物	12.12	23	75.1%
全体	2016	混合産業廃棄物	16.26	27	87.3%
全体	2017	混合産業廃棄物	22.21	27	129.5%
全体	2018	混合産業廃棄物	54.54	32	110.5%
全体	2019	混合産業廃棄物	27.46	25	87.5%
全体	2020	混合産業廃棄物	42.48	43	100.0%
全体	2021	混合産業廃棄物	43.58	34	107.5%

場所	年度	種類	全体排出量(t)	全体交付枚数	削減率(%)
全体	2017	廃プラスチック	32.51	63	-
全体	2018	廃プラスチック	21.46	58	79.2%
全体	2019	廃プラスチック	43.14	58	129.8%
全体	2020	廃プラスチック	49.01	58	110.3%
全体	2021	廃プラスチック	43.30	56	96.8%
全体	2022	廃プラスチック	0.00	0	0.0%
全体	2023	廃プラスチック	0.00	0	0.0%

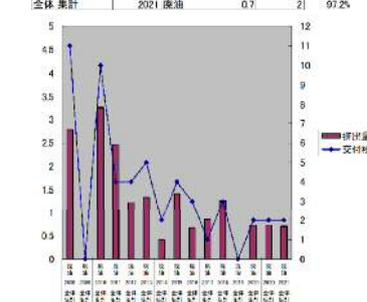
場所	年度	種類	全体排出量(t)	全体交付枚数	削減率(%)
全体	2008	廃油	2.77	11	-
全体	2009	廃油	0	0	0.0%
全体	2010	廃油	3.27	10	434.0%
全体	2011	廃油	2.46	4	75.2%
全体	2012	廃油	1.23	4	60.0%
全体	2013	廃油	1.32	0	108.2%
全体	2014	廃油	0.41	2	39.6%
全体	2015	廃油	1.42	4	346.2%
全体	2016	廃油	0.668	0	47.0%
全体	2017	廃油	0.85	1	121.2%
全体	2018	廃油	1.27	8	149.6%
全体	2019	廃油	0	0	0.0%
全体	2020	廃油	0.72	2	100.0%
全体	2021	廃油	0.7	2	97.2%



・混合産業廃棄物



・廃プラスチック



・廃油

緊急事態想定訓練
工場火災を想定した訓練の実施



戸出化成 ICパーク本社

□ 環境関連法規制等の遵守評価

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

評価実施日 2022/3/31

適用される法規制	適用される法規制(施設・物質・事業活動等)	評価
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ、廃油、水銀等)	○
騒音規制法	コンプレッサー、成形機	○
消防法	指定可燃物、オイル、灯油	○
水質汚濁防止法	重油、機械油 【事故時】	事故なし
フロン排出抑制法	業務用空調機 【1.簡易点検4回/年以上 2.定期点検 定格出力7.5kw 以上の設備 3.廃棄時】	1.簡易点検 異常なし 2.定期点検 年度内該当なし

2022年 5月

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去ありません。